

平成 30 年第 13 回教育委員会議事録

項 目	内 容 記 録
1. 期 日	平成 30 年 10 月 31 日（水）10:45 開会
2. 場 所	日野町役場 大会議室
3. 開会（閉会）	10:45～11:50
4. 出席委員等氏名	生田一女、景山美由紀、飯田頼昭、生田 進
5. 教育長あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11/19 第 1 回校区審議会 地域代表の委員募集中だが、希望者なし 事務局にて人選することとなる ・ 都合山たたら 橋の補修 200 万円 10 月臨時議会予算計上 ・ 全国学力学習状況調査 鳥取県の結果が悪かったため、西部地区独自の取り組みとして、単元到達評価問題を作成し各市町村で学校に配布して活用することとなったが、日野町はまだ実施していない 他西部市町村は 10 月から実施 ・ 鳥取県教職員人事 採用、補充が厳しい状況 従来配置されてきたところが出来ないことが予想される ・ 日野町としてはコミュニティ・スクールなど新しい事業にも取り組んでいくので協力願いたい
6. 教育長事務報告 課 長 教育長 課 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ (1) 行事等について 別紙① 教育長から説明をお願いします。 ・ 11/4 日野中文化祭 日野中体育館で開催 宝仏太鼓が復活 11/8 人権啓発講演会、人権・同和教育研究集会 11/10 小学校学習発表会 11/15 ひのっこ保育所計画訪問 11/16 地域とともにある学校づくり推進フォーラム 高松市 コミュニティ・スクール研修 ・ (2) 一般報告 <ul style="list-style-type: none"> 1) 第 59 回体力づくり日野町駅伝競走大会について 10/13 参加者 駅伝の部 26 チーム ミニマラソンの部 42 名 2) 第 1 回日野高校魅力向上推進協議会について 資料 1 日野高校魅力向上推進計画 説明 取り組みの方向性 ワーキンググループの会 3 か月に 2 回程度開催 協議会会長 日野町長 副会長 日南・江府町長 監事 日南・江府町教育長 事務局 日野町
7. 議事 課 長	・ 議案第 44 号

<p>教育長 課長</p>	<p>平成 30 年度日野町一般会計補正予算の提出について 都合山道路木橋架け替え工事 2,000 千円 可決 平成 28 年度 8 箇所設置 災害等により 3 箇所破損、崩落 文化財指定なし 景観保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路補修と併せて、自然石と木で補修 森林組合に依頼予定 アプリで観光できる ・畑から行く道路は年度内に土砂撤去予定 ・議案第 44 号 承認 ・議案第 45 号 日野町立小・中学校管理規則の一部改正 説明 学校教育法の改正による 電子教科書の取扱いを可とする 補助教材の選定 校長が認めるもの 平成 31 年 4 月 1 日施行 ・議案第 45 号 承認 ・議案第 46 号 CS ディレクターの委嘱について 西村直美 任期 H30. 10. 5～H31. 3. 31 CS 導入に向けた資料作成、会議開催の準備、地域コーディネーターの役割等 来年度以降も配置し、CS 運営に関わっていく ・議案第 46 号 承認
<p>8. 協議 課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1) 全国学力・学習状況調査の広報について 資料 2 広報誌に掲載 11 月号 小学校 自尊感情や自己有用感、自己効力感が低い 中学校 生活習慣と比較し、規範意識、自尊感情、学習習慣に ついての意識が低い
<p>9. その他 課長 景山 課長 教育長 課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1) 平成 30 年度下期保育所・学校訪問について 学校訪問について意見など 特になし ・2) その他 総合教育会議についての意見など ・日野中の部活の在り方についての考え方 ・アンケート調査実施 集約したものをこれから検討 ・保護者の考え方もあるが、生徒の考えを大事にしたい 学校としての結論を待ちたい ・文化系の吹奏楽部は残すだろうが、運動部は団体が組めるかが 問題 ・小学校複式解消について 複式が 2 学級となった場合、両方解消とはならない 根雨小が複式の教育課程がないというのは理由にならない

<p>教育長 景山 教育長</p>	<p>複式解消の根拠を明確にして予算要求すべき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県の少人数学級協力金事業が継続されるかは分からない ・複式学級の方が良い場合はあるのか ・複式学級にして、効果のある部分と無い部分がある 学級の状況によっても違ってくる
<p>景山 教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生が1名の場合、2年生と一緒にのほうが良いのでは ・学級については複式か単式となるが、学習に関しては一緒にしたり小小連携して行うこともできる
<p>課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・複式のネックは学習内容に差があること 特に1年生と2年生は違いが大きい 入学当初は時間割どおりのカリキュラムとなっていない 小規模サポートの非常勤職員が教科によって分けて授業を行っている
<p>教育長</p>	<p>A、B年度方式ではできない教科がある わたりでの指導は学年が異なる特別支援学級では行っている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員不足が心配 要求しても配置ができないこともある ・代替え要員も中途の場合は配置できないと思う 講師の経験がないまま本採用になるケースが増え、新規採用の教職員は大変である
<p>課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の海外への修学旅行について 現町長は当初反対されていたため予算化しなかった 総合教育会議で中学校長から意見があったので、再度提案していきたいと考えている
<p>教育長 課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・説得力ある説明をすれば、町長の考えも変わるかもしれない ・校区審議会委員について 地域代表 3名 応募がないため事務局で選任する予定 校区審議会は公開で開催
<p>教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全国学力テストに関する西部教育局からの評価問題について 実施については問題ないが、通過率やできなかった問題の内容などを地教委に報告することが必要であり、校長会でも意見質問があったことに対する回答を求めている
<p>教育長 課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・西部教育局として予算化され、局長の指示により実施する施策だが、学力向上のための意義が明確でない ・先生方が主体的に実施しないと、結果が伴わない 校長が主導し教職員が同じ意識をもって取り組むべき 学校には校内でしっかり協議するよう指示している
	<ul style="list-style-type: none"> ・11/16 CS 視察研修 高松市 8:45 根雨駅集合 ・次回教育委員会定例会について <p>平成 30 年 12 月 3 日(月) 午前 9 時 30 分 第 3 会議室</p>

	(11:50 委員会終了)
--	---------------

平成 30 年 10 月 31 日

日野町教育委員会